

校長のつぶやき II

校長室便り 第36号

○就職試験出陣式 - 10月16日(金)から就職試験開始 -

令和2年10月15日 山内

10月14日(水)6校時、3年生就職希望者(68名/98名)を対象に本校講義室において、就職試験出陣式が開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で例年より一ヶ月遅くなった就職試験ですが、その分十分な準備を積み重ねてきたと思います。私からは「必勝岩高」うちわで激励させていただきました。進路部長の山本先生からの諸注意説明の後、学年主任の関和佳子

先生からは、校内の先生方はもとより、転勤していかれた佐藤美由紀先生からのメッセージを含めた動画が紹介され会場からは歓声があがりました。最後に生徒を代表して澁谷大輝さんが決意を述べ、佐藤輝さんのかけ声で先生方も生徒も一致団結して式を終えました。安西先生に託した必勝うちわで扇いでもらってください。

○成績発表 - 赤点激減 追指導しっかりと 目指せ「ゼロ」 -

成績会議で岩高生一人一人の成績について先生方から説明を受けました。今年は「赤点ゼロ」を目指してやってきました。ゼロとはいかなくとも、昨年、一昨年と比べれば赤点の数は1/10となった学年もあったくらいです。これは高い「出席率」や「課題提出率」からくるものです。コロナ禍にあっても休まずに授業をしっかり受けてきた「普段の取り組み」の評価です。赤点も今行われている追指導をしっかり受講すれば解消できます。引き続き赤点ゼロを目指しましょう。もちろんいじめもゼロです。問題行動もゼロです。不登校もゼロです。

○魅力ある都道府県 - 宮城県は何位? -

毎年その順位に関して全国的な注目を集めている民間調査会社による「都道府県魅力度ランキング」が昨日発表されました。1位は12年連続で北海道、2位は京都府、我が宮城県は1ポイントアップして13位でした。昨年度まで7年連続で最下位だった茨城県は42位にランクアップし、最下位は栃木県となりました。調査対象者は全国から選ばれた約3万2千人のネット上からの回答ですが、皆さんは宮城県に魅力を感じていますか。

○高校生の力 - 何度も生徒に助けられてきました -

つぶやきは約十日ぶりです。身内で不幸があって留守にしていました。急なことなので辛い思いもあるのですが、岩高生に元気にあいさつされたり、「面接指導お願いします」と声をかけられたりして助けられています。思えば、これまで何度も辛いことを経験しましたが、その都度高校生に助けられてきました。高校教師の仕事は生徒を助けることが仕事なのに、私は何度も何度も生徒に助けられてきました。岩高生のみんなありがとう。また頑張ります。ではこれで今回のつぶやきはお終いです。久しぶりに一首。

教師とは教えることのみならず我以外皆師と思うべし